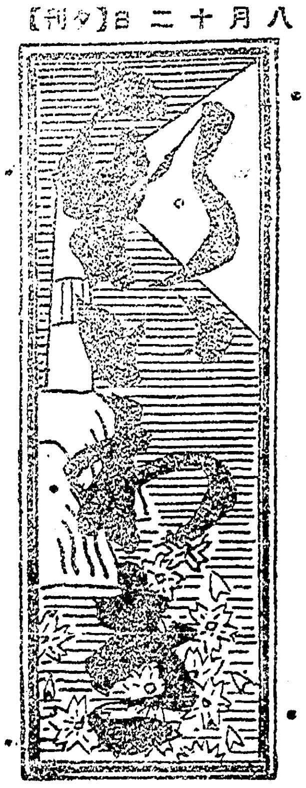
八月二十日【夕刊】



休日 日曜大祭日
一ヶ月 廿五錢 郵稅 十五錢 一部 二錢
廣告料 一行 四〇錢 場所指定 廿錢
發行兼編輯人 印刷人 平谷政房
發行所 福島縣平町南町卅 新いわき新聞社

定員六に八の立候補
石城郡今秋の縣議戰
政民兩派で新顏三名を 加へ五氏再出馬の模樣

石城郡の縣會議員選擧準備は政民兩派共に愈よ急忙を呈して來たが目下の狀況では民政黨に若干陣容の早きを見せ夙に出馬を聲明してゐる野崎

現縣議 外若松、鶯の兩縣議及部會幹事長である平町荻原義雄の四氏が大體立候補確實と唱ひられ政友派では早くも立候補運動を始めたと傳へられる田子健吉氏の外に

平町の 井上茂作氏が今期の新顏として最も噂か高く其他に同町の關內正一、飯野村の伊藤滲之助、小名濱町の小野晉平氏などが屈指され居るも家庭の事情上

断念を 餘儀なくされるものと見られ候補者に乏しい郡南菊多方部は古川現縣議の再選に落つき代議士の後任として自他共に許される本縣支部幹事長鈴木辰三郎氏の如きも

郡北一 帯から海岸方部に於ける有力者として敵黨への對策上結局四圍から推されるものであらうと語られてゐるが正確な決定は來る十五日以後になる模樣である

吉川橋の架換へに
假橋を苦情の陳情
小名濱の自動車業連が 今日平の土木監督所へ

石城郡泉驛から小名濱町に通ずる縣道の藤原川に架する吉川橋は約一ヶ月前から改修に着手し假橋を設けてゐるが同路線は時間を爭ふ鮮魚輸送の

自動車 が急速力の交通頻繁な爲め危險だと云ふので今十二日午前十時小名濱町小濱長太郎氏外の自動車當業及び漁業組合關係者數名が平土木監督所に小林所長を訪ひ

陳情す る所あつたが該假橋は若干のカーブがあるのみでトラックなら一噸積載の重量に堪えぬ樣なことはない夫れを制限外に荷を積んで制限外にスピードを出されたのでは

迷惑で ある假橋と云つても千圓や二千圓の工費を要すので縣の財政關係もあるから交通者も其邊を充分に諒解して欲しい架けたばかり路側の泥濘その他に

對して は應急修理を施すと云ふので引下つたが結局當業者の寄附によりカーブだけは取除かれることになるだらうと

依然として
滯納者が多い
六年度前期分の 整理に惱む町當局

平町に於ける去る七月末日納期の六年度前期分町稅徴收成績は

特別稅戶數割、調定額三八、〇〇〇圓(賦課人員四七五八人)に對し納期まで濟納した人員は三、〇五一人この納額二六、八九九圓廿五錢で未納人員一、七〇七人金額一一、二〇一圓餘で滯納步合は二割九分三厘となり

家屋稅前期分は調定額六四八九圓九十一錢(賦課人員一、六三六人)に對し濟納者は八五六人で約半數が滯納してゐる

この步合は實に五割六分で町役場では之が整理に惱まされてゐるが今後滯納者に對してはドシ〳〵督促を發して嚴重な處分をなす筈である

平町最近の
日用品相場

平町役場調査に依る七月末日現在の日用品相場は左の如くである

白米一等(一キロ)	一五五 錢
同 二等	一五〇
同 三等	一四五
白麥(一キロ)	一一〇
平麥	、九〇
味噌(一貫匁)	六〇〇
醬油(一升)	三五〇
清酒(一升)	九〇〇
木炭(楢丸一貫目)	一九〇
同(楢割同)	一四〇
同(雜木同)	一六〇
砂糖(白百匁)	一三〇
同(赤同)	一〇〇
豚肉(上百匁)	四〇〇
同(並同)	二五〇
牛肉(上同)	四〇〇
同(並同)	二五〇

娑婆の風も三ケ月
―金庫を盗んでまた御用 山形生れの前科三犯男―

昨十一日午前二時ごろ內郷村大字宮字高坂の雜貨商大和田發方へ一名の賊忍び入り現金廿圓入の金庫、金時計、衣類數點を窃取逃走したので平署で手配し同日午後十一時ごろ前記地內で逮捕したが此奴は當時住所不定山形縣東村山郡山邊村生れ無職村山常治(三〇)と云ふ前科三犯の曲者で本年六月福島刑務所を出る早々各地で惡事を働いてゐたもので引續き取調中

無錢飲食二人組

好間村上好間字中川原石炭販賣業小森吉之助(三〇)同藤田政一(三〇)の兩名は去る八日上好間飲食店高木ナヨ方に於て四圓卅錢の無錢飲食をして本日ナヨから告訴さる

山間部桑園に
玉蠅發生
―養蠶家大狼狽―

石城郡山間部の三坂澤渡等の桑園に玉蠅の産卵無數にあるのを最近發見したのでさらぬだに桑不足と發育不良のため秋蠶三齢前後の桑

母親の不注意
幼兒を殺す

內郷村御厩久世原野木定次郎妻みさをは一昨十日午後八時ごろ三男辰雄(三)を寝かせローソクを灯して蚊帳中の蚊追ひをしてゐる內ローソクの火が蚊帳に燃え移りおどろきあはてる間に火は燃え擴がり大事に至らず消し止めたが辰雄は哀れにも全身に大火傷を負つて手當の甲斐なく昨十一日夜死亡した

自殺を圖る

平町二丁目四三無職北川友治(二七)は昨十一日午前五時頃家人の隙を窺つてリウサンを多量に嚥下自殺を圖つたが死に切れず南町大森醫院で手當中であるが原因不明

昨年より
廿錢安い
―平町地方最近の勞賃―

平町最近の調査に係る同町の主なる勞働賃銀の昨今年比較は左表の如く何れも前年より二三十錢安である

種別	本年(錢)	昨年
農作	七〇	八〇
塗物師	六〇	九〇
染物職	六五	七〇
仕立	四〇	六〇
木挽	八〇	一、〇〇
大工	一、〇〇	一、二〇
左官	一、二〇	一、五〇
家根職	一、二〇	一、二〇
指物屋	八〇	一、〇〇
疊職	八〇	一、〇〇

木曾便乘 雜觀記(二)
は生

不圖の珍客大龜は便乘者一齊の視線を集めて仔馬の首ほどに見ゆる頭を鎌形に擡げて自分等の一行をば[illegible]點行かずと云つた樣に悠長に浮んでゐる其の魯鈍の態度に一同が慰められてゐると、俄然艦上より二名の墜落(實は榴二個を海中に投せるもの)あるを模擬して突發事に處する乘員の救助操練が開始された

操練二十餘名が浮具を胸に當て隊を整へて移る艦側に吊されたボートは、ツル〳〵と海上に下る其の敏速は極めて瞬間であつた、潮流に漂ふ遭難者と走る木曾の隔りは早くも數町に及んでゐる、艦を揃へて矢の如く水を辷るボートは急に際して素より何物をも顧みる餘裕をもたない先程から悠長に浮游しつゝ一行を慰めてくれた大龜は此の鋭い響先に驚れ、とたまりもなく蹴飛ばされ慌てふためきながら水中に沒して終つた其の逃ぐる態までが愚鈍に見えて彼れが龍宮を案內したる艦先を有つのかネと誰やらが洒落たので一同ドッと笑ふ、大龜君には甚だ氣の毒だつた、

救助ボートは數分時にして遭難者を救はれ遥かに檣を立て、本艦に信號する艦塔からも手旗の答信號がある、アト氣がつけば軍艦は何時かとまつて居た、遭難者の着を待つ爲なのだ(續く)

憎まれ口

貞女と云ふのはどんな女だい、貞淑な女、貞節な女、貞操の正しい女のことだよ、そんな女が今の世にあるだらうか、平町にだつてあるよ亭主の死んだ時に再縁するに差支ない程度の斷髪をなし珠數爪繰つて人前だけ殊勝な顏をしてゐる女、男の下駄が押入や揚蓋の下又は下駄箱の奥の方に潜んでゐたり、台所にチヨイ〳〵見える男の下駄が翌朝なくなつてゐても二度目となつてゐても二度目と決つた亭主を持たず後家の看板が立派に通つてゐる女、其の目的がどうであり外出先が何處だらうと佛いぢりと寺詣りに餘念ない風を裝ふて居る女、幾度か腹の中に驅物でない塊まりが出來ても何時の間にか忽然と消失させる女、斯うした不思議が世間に知れさへしなければ婦人の龜鑑としての貞婦であり貞女であるなに餘り酷すぎるそうかそんならやめやう

大根栽培法（四）

本縣農試石城分場　矢ケ崎技手

播種から間引

春福大根の根は二年子大根に大體類似してゐるが二年子大根より小形である樣頭は二年子大根より幾分早い樣である

夏大根は三月頃から七月頃に亘つて收穫するものである吸込大根は丈一尺九寸直徑二寸五分位で地方面の部分は綠色を呈するものである煮食或は糠漬御用等に供せられる

秋大根の美濃早生大根は一般に七月中旬頃に播種し九月下旬頃にかけて收穫するもので當地方に於て盛んに栽培されてゐる品種である丈一尺九寸直徑二寸五分位で尻は細長く尖り淺漬用として價値のある品種である練馬尻太大根は丈二尺二寸位の圓筒形をなして居る主として煮食用に適する品種である

秋冬用大根の練馬尻細大根は八月下旬頃に播種し十一月下旬頃から十二月に收穫するものであるが丈は二尺二寸位で頸元細く中央太く尻は次第に細くなつてゐる、澤庵用として有名なる品種である

聖護院大根には早生と晩生とがあるが早生は元鞍馬口大根と稱し小形の品種で當地方には餘り栽培されて居らない

看護婦

恐怖時代の動脈硬化症豫防及治療新藥

アイヨー錠

定價　試用二圓　中六圓　大廿圓

發賣以來白熱的に歡迎せらる

特約店　山野邊藥局　平町五丁目

看護婦派出

平町一丁目　磐城看護婦會　鷹崎千代　電話三五七番

そばから

そばからの枕は頭の爲には一番良いと申されて居ります

一升三錢　そばこ　百匁八錢　そば　一パ五錢

平町土橋　福麥マルマン商店　ヨヤク　電話四八九番

病體改造

カイソネーチヤ療法の出現

海草蒸熱療法なるが故に從來の物理療法と異り各種病症に特効あるは既に定評があります

論より証據あらゆる難病者は即時御實驗を乞ふ

特許中山式（平町大町電話三七一番）

カイソネーチヤ磐城分院　吉田五平

ガソリン　モビール油　日本石油株式會社

特約販賣　油間屋　關内商店　磐城平町　電話圏一六六四〇

支店　郡山市驛前大通　電話圏三二八

支店　茨城縣　驛前　電話圏一四七三

出張所　油槽所　平町四丁目　郵便局前

麥ワラ帽子特價品提供

一箇金參拾錢

ツルヤ　電一四〇

子供服　夏帽子　特賣

ウルトラな31型の麥帽子　四〇錢

シークな子供服　トプラルコ製　一五錢

『日傘洋傘　ワイシヤツ　クレツプシヤツ　取揃ヘマシタ』

モリタヤ洋品店　平5丁目　電353

債券、公債、兩替、金融

多田井質店　平町大工町　電話五九一番

平町南町　内科　小兒科　大森醫院　入院應需　醫學士　大森勇　電話二五八番

サロン

いつも生ビールがございます——キレーな座席で氣もちよく

フランス料理のおいしい献立

平田町　電話三五二

恒例中元謝恩興行

◇八月十三日より◇

片岡千惠藏映畫　連續　金忠輔　後篇十二卷　雜誌……（富士連載）

原作……德永文治　海洋活劇　大洋の心　全　岡田和夫、佐久間妙子

原作……有田須麿夫　戲作　龍卷長屋　全　新妻英助、葛木香一、伴淳三郎　市川小文治、櫻井京子、木下千代子

酷暑の折、僅か一日の御挨拶に身に餘る御聲援をいたゞきまして心から御禮申上ます　皆樣の御壯健を祈り此機の御指導を幾重にも御希ひ致します

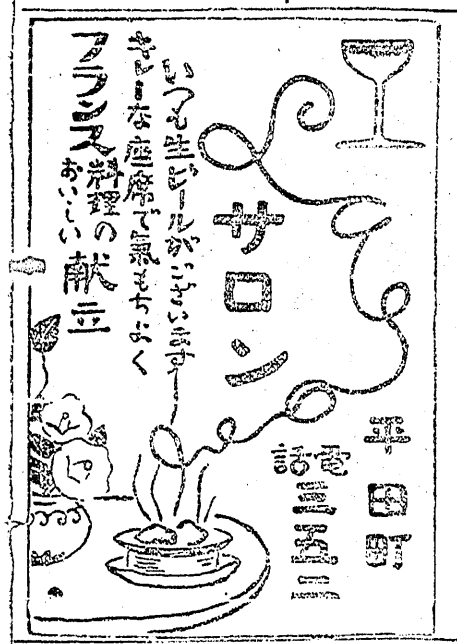
伏見直江

大人十錢　小人五錢　平舘

貸切は？

親しみあるサービスを以つて知られたる!!

尼子タクシーへ　電六四〇番

主任　澤正路

和洋鋼鐵　良品廉價は　繁榮商店